

科目名 Course Name	中国語Ⅲ Chinese III			ナンバリング No.	A3-003		
年次	2年	期別	前期	単位数	1	授業形態	演習
担当者氏名	田村 眞依子						
連絡方法	C-learning で対応。または本館3階研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP6						
授業の概要と到達目標	中国語Ⅰ・Ⅱで身につけた基礎を用い、より多くの場面で自分の言葉で伝えられるようにする。 ①中級レベルの文法項目の中から、実用的なものを学習し、運用できるようにする。 ②さまざまなテーマについて200字程度の文を読み、内容が理解できるようにする。 ③中国語を用いて、自分のことや日本のことを伝えられるようにする。						
授業の方法	教科書を中心に音読練習と短文作成を繰り返し行う。ペアワークを取り入れ、必要に応じて音声教材やインターネット等を使用しながら、反転学習を行う。						
学習成果	L01	中級レベルの中国語の文法を用いて、短文を作成することができる。					
	L02						
	L03						
	L04	①中国語の滑らかな発音ができる。 ②中国語を「読む」から「話す」へと意識を変えていく。					
課題に対するフィードバック	単語や文法の小テストは試験後に模範解答を示し、試験結果は授業内に各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	教科書『2年目の伝える中国語 自分のこと日本のこと』（白水社）						
履修上の留意点やルール等	中国語Ⅰ・Ⅱを履修済みであること。 中国語を母語とする学生は受講できない。 私語や携帯電話の使用は禁止する。 発音練習やペアワーク等に積極的に参加をすること。 事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回45分とする。 なお、学生の習熟度に応じて、授業計画を変更することがある。						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	積極的に授業に参加している。	15			
レポート/作品	指定されたテーマについて200字前後で作文を書くという課題を6回課す。				60
発表	自分で選んだテーマについて200字程度で作文を書き、全員の前で発表する。	5			
小テスト	前回の学習内容(単語や文法等)を数回確認する。1回10問前後。				20
試験					
その他					
合計		20			80

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション、中国語Ⅰ・Ⅱの復習
	事前・事後学習	中国語Ⅰ・Ⅱの復習、教科書の準備
2	授業内容	第1課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
3	授業内容	第1課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題①
4	授業内容	第2課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
5	授業内容	第2課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題②
6	授業内容	第3課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
7	授業内容	第3課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題③
8	授業内容	第4課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
9	授業内容	第4課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題④
10	授業内容	第5課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
11	授業内容	第5課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題⑤
12	授業内容	第6課 ポイント、ドリル
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)
13	授業内容	第6課 本文、チャレンジ
	事前・事後学習	新出単語(簡体字、発音、意味)、課題⑥
14	授業内容	中国人留学生との交流
	事前・事後学習	初見の単語・表現の復習、テーマを決めて作文を書く、発表準備
15	授業内容	作文発表、総まとめ
	事前・事後学習	総まとめ